能勢町民児協
ミニ活動報告

令和６年９月30日発行〔第６号〕

令和６年９月30日〔月曜日〕
発行人　能勢町民生委員児童委員協議会
広報部会　部長　野木省吾
事務局　〒563-0351 能勢町栗栖82番地１
(能勢町福祉部福祉課内)
☎　072-731-2150

第76回大阪府民生委員児童委員大会

７月５日(金)午後１時から午後３時45分まで、大阪国際交流センター大ホールにて開催されました。本民児協から会長・会計・副会長３名・部長２名・事務局・計８名が出席しました。

第１部　式典　国歌斉唱から始まり信条朗読・主催者挨拶・表彰状授与(厚生労働大臣表彰・知事表彰)・大会宣言

第２部　記念講演（阪神淡路大震災から30年　～出来たこと！　出来なかったこと…～）講師　堀内　正美　氏(俳優・元『がんばろう！神戸』代表)

第３部　活動事例発表

能勢町民生委員児童委員協議会

会長　乾谷　晃

・『おおさかのてっぺん』能勢町の紹介
(人口の減少・高齢化率・人形浄瑠璃などの文化)
・本民児協の紹介、及び活動発表
(委員構成・会議・部会・オリジナルスローガンの発表・はがきを活用した見守り・班別意見交換会など)

令和６年度　夏の友愛訪問事業実施

８月１日から９月末までの間、おおむね２か月にわたり、地区の民生委員が日頃の活動の中で支援・見守りが必要と判断される方を対象に“友愛訪問”を行いました。その際、啓発グッズとして作製したボールペン及びチラシ３種(①困りごと、一人で抱えていませんか？②こわいんやで熱中症!!高齢者は特に注意！③地域見守り事業のご案内)をお渡ししました。

※　なお、地区の事情によっては11月の福祉マップの実施時期になることもあります。

この事業は、令和５年度の新型コロナウィルスの５類移行により、同年度から見守り訪問の一環として実施しています。

今年度は、同時期に実施していた「見守り活動強化月間」と統合して実施しました。また、対面以外の見守り手段である「冬のはがき作戦(実施予定)」と実施することで、住民の多様なニーズに対応します。

啓発グッズ

友愛訪問